# 6. 【第6節型 枠】

#### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

#### 2 参考歩掛り

## (1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建築構造物等の合板型枠及び型枠運搬に適用する。
- ロ. 小型構造物の型枠は、工作物の基礎等で1か所当たり1m<sup>3</sup>程度のコンクリート量で点在する構造物、高さ1m程度の擁壁及び囲障の基礎等に適用する。
- ハ. 打放し合板型枠の歩掛りは、面木類を含む。

## (2)細目工種

## 表 RA - 6 - 1 【市】【専】

普通合板型枠 (1㎡当たり)

名称	摘要	単位	小型構造物	鉄骨造建物	鉄筋コンクリート造	鉄筋 コンクリート造	備考
				(門形ラーメン)	建物(一般ラーメン)	建物(壁式)	
合 板	型枠用厚12mm 900×1,800mm	m²	1. 25	1.05	1. 04	1.03	27 (50) %
さん材		mз	0.007	0.004	0.004	0.003	36 (50) %
角    材		mз	0.02	_	0.003	0.003	20 (50) %
丸 パ イ プ		m	_	7. 59	7. 33	7. 55	3%
パイプサポート	溶融亜鉛メッキ	本	_	_	0. 44	0.33	5%
セパレータ	ボルト式	個	_	2. 18	1. 74	1.71	100%
フォームタイ	座金とも	本	_	4. 36	3. 48	3.42	30%
鉄線		kg	0.09	_	_	_	
くぎ金物		kg	0.04	0.06	0.05	0.05	
はく離剤		L	0.02	0.02	0.02	0.02	
型わく工		人	0. 15	0.11	0. 13	0.13	
普通作業員		人	0.07	0.05	0. 07	0.06	
そ の 他		式	1	1	1	1	

- (注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。()内の数値は小型構造物の損料率を示す。
  - 2. コンクリート打設時の型枠点検及び保守を含む。
  - 3. 「その他」の率対象は、合板、さん材、角材、丸パイプ、パイプサポート、セパレータ、フォームタイ、鉄線、くぎ金物、はく離剤、型わく工及び普通作業員とする。